# JP024　石狩川流域湖沼群（いしかりがわりゅういきこしょうぐん）

北海道：砂川市、新十津川町、浦臼町、奈井江町、美唄町、月形町、岩見沢市、新篠津村、江別市

| | |
|---|---|
| **位置** | N 43° 24′　E 141° 50′ |
| **面積** | 19,000ha |

## 環境構成【湖沼】

宮島沼、手形沼（美唄市）、三角沼（岩見沢市）、浦臼沼、新沼（浦臼町）、茶志内沼（奈井江町）、袋地沼（砂川市・新十津川町）など、主に石狩川中流域に位置する河跡湖や旧川。周辺は稲作を主とする農耕地で、湖沼を囲むようにハンノキ、ヤナギ、ヨシなど低層湿原植生も見られる。大沼と小沼を含む月ヶ湖湿原では、一部に高層湿原植生も残されている。かつて石狩川流域には日本最大の湿原であった石狩泥炭地が広がっており、石狩川流域湖沼群はその貴重な生き残りと言える。

写真：牛山克巳

## 選定理由

| | |
|---|---|
| A4i | マガン・ヒシクイ・コハクチョウ・オオハクチョウ |
| A4iii | マガン |

## 保護指定

法的な担保がない、もしくはわずか（10 パーセント未満）である

＜保護指定の内容＞

国指定鳥獣保護区（宮島沼）

＜その他＞

ラムサール条約湿地、東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ参加地

＊石狩川流域湖沼群は「日本の重要湿地」であり、月ヶ湖は北海道学術自然保護地区に、袋地沼は鉛弾使用規制地域に指定されている

## 保全への脅威

・土砂の流入・堆積に伴う浅底化、水面縮小

・数多くの外来種が定着
・農業排水の影響、農地開発、治水・利水等に伴う環境改変
・狩猟に伴う鉛汚染（袋地沼、宮島沼、鏡沼以外では狩猟が行われている）
・釣り人による外来魚類導入の可能性
・農薬や除草剤の影響
・富栄養化
・堤防の拡幅と一部コンクリート護岸化（浦臼沼）
・大型水鳥による特に小麦への食害
・農業政策や農法の変化に伴う水田や落ち籾の減少
・マガン、オオハクチョウ、コハクチョウの高圧線への衝突
・市民による娯楽的な給餌
・雪捨て場としての利用や追い払いなど人為的攪乱

## 鳥類の個体数、生息環境の現状

・IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化
マガンは増加。オオヒシクイも多少増加したように思える。ハクチョウ類は最大飛来数に年変動があり、現状では傾向がわからないが、減少してはいないように思える。
・IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有
＜調査データの入手方法＞
環境省（モニ 1000）、宮島沼水鳥・湿地センター
・IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化がある：水面縮小、採食環境の変化など考えられる
・IBA 選定基準種の生息環境：普通（70～90％が最適の状態）
・IBA エリアの保全管理計画の有無：有

## 保全活動

・環境管理活動：
環境整備、ふゆみずたんぼ（宮島沼水鳥・湿地センター、宮島沼の会）
石狩川水系石狩川（下流）整備計画（国土交通省）
・環境教育活動：
普及啓発活動（宮島沼水鳥・湿地センターなど　　）
探鳥会(北海道野鳥愛護会、日本野鳥の会 札幌支部、日本野鳥の会 小樽支部)
・保全のための人材育成活動：実施者（宮島沼水鳥・湿地センターなど　　）
・モニタリング調査：実施者（宮島沼水鳥・湿地センターなど）
・経済活動を通じた保全（エコツーリズム等）：実施者（宮島沼水鳥・湿地センターなど）

## IBA サイトの保全に関係する地域のグループ

・宮島沼の会
・宮島沼プロジェクトチーム
・石狩川流域 湿地・水辺・海岸ネットワーク

## 見られる鳥

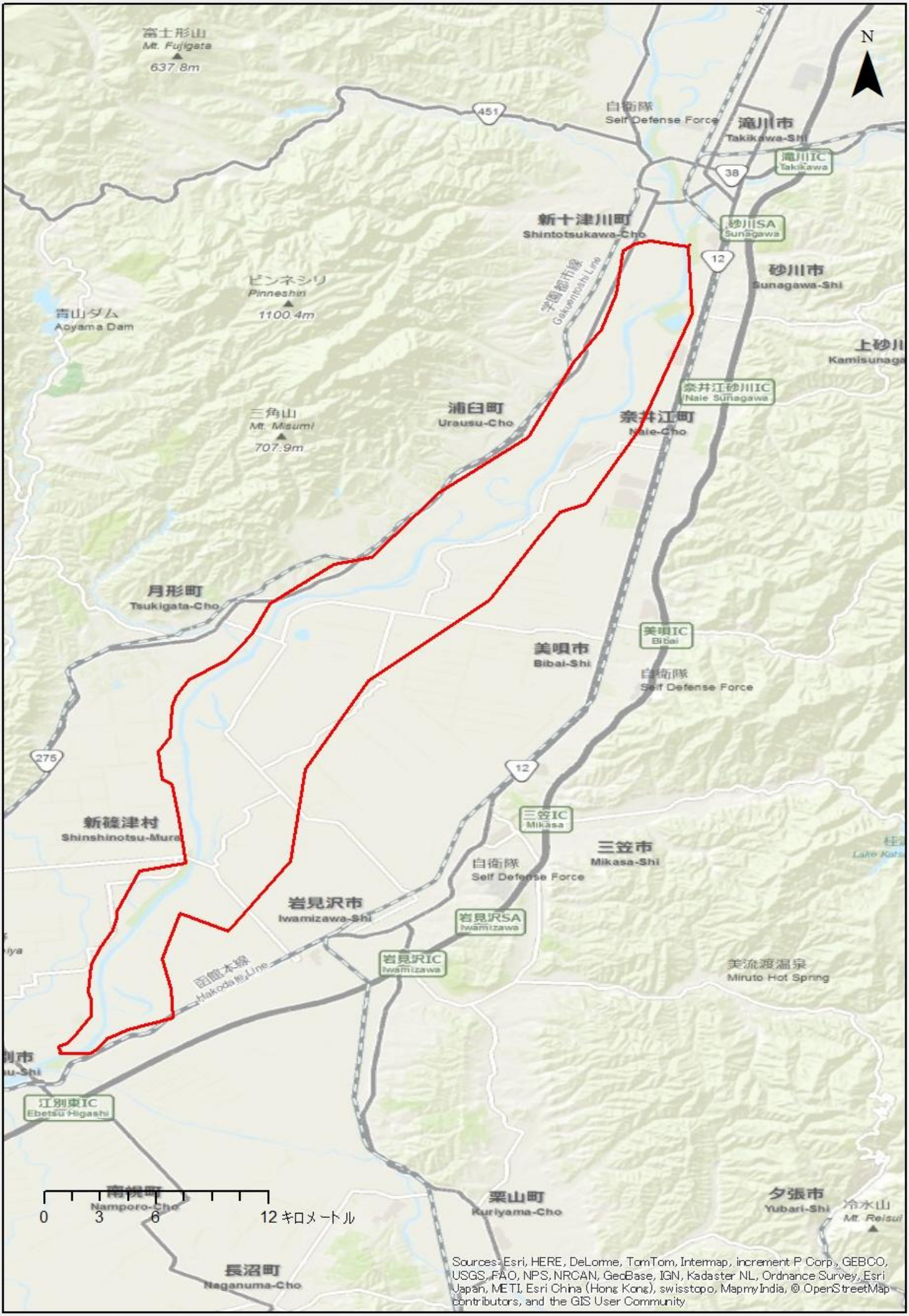
石狩川流域湖沼群には、河川、湖沼、農耕地、河畔林、灌木・草原等、多様な生息環境が存在し、また、北海道を南北に縦断する渡りの経路からの立地条件から、多数の鳥類が確認されている。

| | |
|---|---|
| **留鳥** | トビ、オオタカ、アカゲラ、ヤマゲラ、コゲラ、ヒヨドリ、スズメ、キジ、マガモ、キンクロハジロ、ウミウ、オオセグロカモメ、エナガ、ハシブトガラ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、マヒワ、ウソ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カケス |
| **夏鳥** | カルガモ、カイツブリ、ヨシガモ、カンムリカイツブリ、カワウ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、ミサゴ、ハチクマ、ツミ、ハイタカ、チゴハヤブサ、クイナ、オオバン、コチドリ、イソシギ、オオジシギ、キジバト、アオバト、カッコウ、ハリオアマツバメ、カワセミ、アリスイ、ヒバリ、ショウドウツバメ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、ビンズイ、モズ、ルリビタキ、ノゴマ、ノビタキ、クロツグミ、アカハラ、ウグイス、エゾセンニュウ、シマセンニュウ、コヨシキリ、オオヨシキリ、センダイムシクイ、メジロ、ホオジロ、ホオアカ、シマアオジ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、ベニマシコ、イカル、シメ、ニュウナイスズメ、コムクドリ、ムクドリ |
| **冬鳥** | コガモ、ヒドリガモ、ホオジロガモ、ミコアイサ、カワアイサ、ノスリ、ケアシノスリ、シロハヤブサ、チョウゲンボウ、コチョウゲンボウ、セグロカモメ、シロカモメ、カモメ、ミツユビカモメ、キレンジャク、ツグミ、カシラダカ、アトリ |
| **旅鳥** | マガン、カリガネ、ヒシクイ、ハクガン、シジュウカラガン、コクガン、コハクチョウ、オオハクチョウ、オシドリ、オカヨシガモ、オナガガモ、シマアジ、ハシビロガモ、ホシハジロ、スズガモ、ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、オジロワシ、オオワシ、ハイイロチュウヒ、チュウヒ、ハヤブサ、ムナグロ、ハマシギ、エリマキシギ、ツルシギ、アオアシシギ、クサシギ、タカブシギ、オグロシギ、チュウシャクシギ、タシギ、セイタカシギ、ユリカモメ、タヒバリ、シロハラ |
| **迷鳥** | サカツラガン、ハイイロガン、ナキハクチョウ、アカツクシガモ、カラシラサギ、ムラサキサギ、ヘラサギ、コウノトリ、タンチョウ、アネハヅル、マナヅ |

| | |
|---|---|
| | ル、コアジサシ、クロハラアジサシ、ヒメクビワカモメ、トウゾクカモメ |

**関連団体・自治体・施設等**

・環境省・宮島沼水鳥・湿地センター
・宮島沼の会
・ミヤトモ
・北海道美唄市（宮島沼）


富士形山
Mt. Fujigata
637.8m
451
自衛隊
Self Defense Force
滝川市
Takikawa-Shi
滝川IC
Takikawa
38
新十津川町
Shintotsukawa-Cho
砂川SA
Sunagawa
12
砂川市
Sunagawa-Shi
ピンネシリ
Pinneshiri
1100.4m
学園都市線
Gakuentoshi Line
青山ダム
Aoyama Dam
上砂川
Kamisunaga
奈井江砂川IC
Naie Sunagawa
三角山
Mt. Misumi
707.9m
浦臼町
Urausu-Cho
奈井江町
Naie-Cho
月形町
Tsukigata-Cho
美唄IC
Bibai
美唄市
Bibai-Shi
自衛隊
Self Defense Force
275
12
新篠津村
Shinshinotsu-Mura
三笠IC
Mikasa
三笠市
Mikasa-Shi
自衛隊
Self Defense Force
岩見沢市
Iwamizawa-Shi
岩見沢SA
Iwamizawa
岩見沢IC
Iwamizawa
函館本線
Hakodate Line
美流渡温泉
Miruto Hot Spring
江別東IC
Ebetsu Higashi
南幌町
Namporo-Cho
栗山町
Kuriyama-Cho
夕張市
Yubari-Shi
冷水山
Mt. Reisui
長沼町
Naganuma-Cho
0
3
6
12 キロメートル
N
Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community